

活動報告

2010年

- 12月 ・在宅勤務実施要領制定
- ・任期付職員の採用及び給与等に関する特例規程の一部改正
- ・男女共同参画推進シンポジウム開催

PICK UP!

男女共同参画推進 シンポジウムを開催しました

平成22年12月13日（月）13:30～16:30奈良先端大ミレニアムホールにおいて男女共同参画室主催のシンポジウム『ワークライフバランスとキャリアアップ・新しい時代の働き方』を開催し、基調講演に帝京大学理工学部バイオサイエンス学科の篠村知子教授をお招きし、「21世紀を支える多様な人材への期待」について講演して頂くとともに、パネルディスカッションを行いました。

ご講演では、日立における企業研究者としてのご経験や、周囲からの理解や助けについての感謝から、女性割合が高い企業風土を持つ企業の利益率は高いといった傾向等から女性研究者が活躍できる環境への期待、さらには女性だけでなく21世紀を支える多様な人材への期待、

といった内容でお話し頂きました。

その後に行われたパネルディスカッションには、オムロン株式会社で本学OGの柳川由紀子氏をお招きし、奈良先端大の教授から研究生まで幅広い層の方々と共に『研究者のワークライフバランスについて』と題して議論を行って頂きました。皆様、端的なご発言を頂いたことで、ワークライフバランスの考え方・受け止め方が個人の状況によって大きく異なる事、周囲の理解を得ることが大切、といったことが明らかになったのではないかと思います。また、会場からは、イギリスで勤務時間外に指導を求めた学生に対し、犬の散歩のために断った教授の話について、それを笑い話とみるか、当然の話とみるか、といった話題提供もあり、「ライフ」の部分だけでなく研究の「ワーク」としてのとらえ方を考える良い機会ができたのではないかと思います。



シンポジウム閉会后、本学大学会館2階にて、情報交換会が行われ、篠村先生を始め、出演者や来場者の方々が参加され、情報交換がなされました。

参画室の役割と活動

在宅勤務制度

在宅勤務とは、教員の出産又は育児における時間的な負荷を軽減させることにより、仕事と家庭生活との両立を支援し、先端科学技術研究及び教育活動の継続や推進することを目的として、常勤教員が自宅において勤務することができる制度です。

具体的な内容は以下のとおりです。

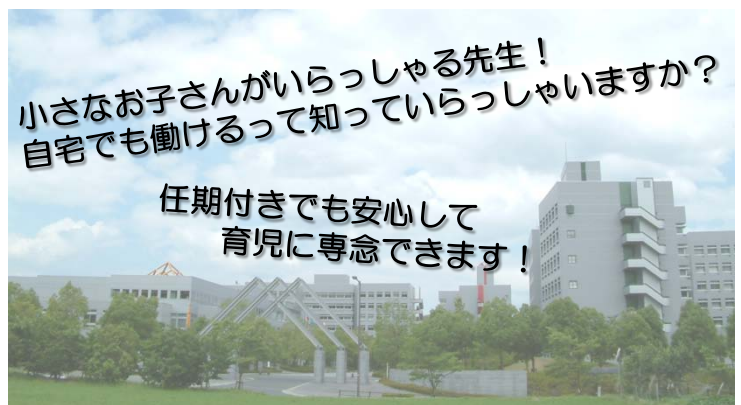
- 在宅勤務の対象者
 - (i) 妊娠中の女性教員
 - (ii) 満3歳未満の子を養育している教員
- 在宅勤務の申請手続き

希望される方は、在宅勤務開始日の2週間前までに「在宅勤務実施・更新申請書」を人事課職員係へ提出してください。
- 在宅勤務の勤務形態

次に掲げるいずれかの勤務形態により、希望する曜日において在宅勤務をすることができます。

 - (i) 月～金のうち、1日
 - (ii) 月～金のうち、2日
 - (iii) 月～金のうち、3日
 - (iv) 月～金のうち、4日
 - (v) 毎日
- 在宅勤務の勤務状況の確認

在宅勤務日ごとに「勤務時間記録簿」に記入し、当該月終了後速やかに各研究科事務室へ提出してください。



育児休業を取得した教員に係る任期の更新

育児期にある教員にとって絶対的な時間不足は、研究活動やキャリアアップに大きな障壁です。

このため、研究における時間不足の解消の観点から、育児休業を取得した期間を限度として、任期を更新することができます。

具体的な内容は以下のとおりです。

- 対象者

育児休業を取得した任期付教員
- 申出方法

任期の更新を希望する教員は、その旨講座責任者及び研究科長に申出をし、任期の更新期間を確認してください。



第1回 テーマ「子育て」③

物質創成科学研究科 物性理論・高橋聡准教授

父親主体の子育て

私と妻はともに研究者で、結婚以来、一度も同居できたことはありません。そのため、長男が2歳からの3年間、父親一人で（週末は母親が欠かさず来てくれます）子育てをしました。

一人で子育てを始める前に、何にどれくらい時間がかかるかを推定し、一日の生活のシミュレーションをしておきました。これが予想通りにいったものと、そんなに甘くなかったものが有りました。料理、洗濯などはまったく問題なし。洗濯に関しては、乾燥機をタンス代わりに使い、衣類を干したりたたんだりしないことがポイントです。料理もだいたい30分くらいで仕上げます。秘訣はというと、実は長男はマグロの刺身とイクラが好物だったことです。これはとても助かり、毎週食べさせていました。予想が大幅にはずれたのは、保育園からの迎えでした。保育園でひととおり遊び、途中、電車や消防車などを見たがり、やっと駐車場までたどりついて、そこでいろいろ遊ばないと気がすみません。また、食事も予想外に大変でした。

放っておくと、遊びだしご飯を食べてくれません。結局、つきっきりで食事をとらせ、自分の食事は子供が寝てからになります。お腹がすいて、おもわずがつがつ食べてしまい、この期間にかなり太ってしまいました。

こんな手抜き育児をしていたにもかかわらず、長男は無事育ってくれました。今は小学二年生で、友達にも恵まれ、楽しく過ごしています。私のような怠け者でもなんとかなったということだと思っています。結局シミュレーションどおりにはいかず、研究には深刻な影響がありました。年のせいもあるかと思いますが、肉体的にも大変でこの期間にいろいろ体にガタがきはじめました。しかし、この期間の思い出は掛け替えのないものですし、長男との関係にも揺るぎのないものができた手応えがあります。とても良い経験ができたとおもっています。また、父親がひとりで子育てしているというだけで、保育園の先生がたやお友達のお母さんがたから、尊敬してもらえました。大学や家とはえらい違いです。

今後の活動予定

2011年

- 1月 ・第4回在宅勤務検証の実施
- ・ロールモデル集第2号発行
- ・合同PT会議
- 2月 ・男女共同参画推進会議



お知らせ

けいはんな女性研究者ネットワーク

けいはんな女性研究者ネットワークは、けいはんな学研都市の女性研究者（技術者を含む）同士の交流の機会を提供し、WLBの為に役立つネットワークを目指します。けいはんなで働いている、住んでいる女性研究者の方、以前、けいはんなで働いていた、勉強していた女性研究者の方も参加いただけます。

登録方法：
 ご氏名・所属・メーリングリスト用メールアドレスをご記入の上、メールにてお申し込み下さい。
 E-mail: sankaku-jimu@ad.naist.jp
 ※詳しくは参画室HPをご覧ください。(URL: http://www.naist.jp/gender/contents/support/keihanna_network.html)

WLB相談窓口

WLBに関わる情報を提供しておりますので、お気軽にお越しください。
 場所: 研究調査センター棟3F 男女共同参画室内
 受付窓口: 男女共同参画室内受付または専用メールアドレス
 受付時間: 月曜日～金曜日 10:30～12:00/ 13:00～17:00
 TEL: 0743-72-5138
 E-mail: wlb-soudan@ad.naist.jp



プラスα保育 ならっこネットモニター検証終了

モニターに協力していただいた先生方の意見・感想を掲載します！

- ◇急な依頼にも応えてもらえ、学内での保育であったので仕事が終わるとすぐ迎えに行けてよかった。
- ◇研究の打合せや学生指導、実験を止めることなく行えた。
- ◇保育料が割安で利用しやすい。
- ◇病気回復時の利用や、保育所からの送迎もしてもらって便利。
- ◇託児室は臨時的に使用できる部屋ではなく、託児室の確保が必要。

意見・感想を参考に奈良女子大学「ならっこネットシステム」利用のための大学間提携におけ、準備を進めています！

